

12/1

2022(R4)

No. 125



袖ヶ浦市

しいの木

しいの木は袖ヶ浦の木です

発行/袖ヶ浦市PTA連絡協議会 編集/袖ヶ浦市P連広報 ☎0438-62-3139(代表)

PTA活動のあり方

～子供たちの未来のため、笑顔のために～

PTA会長にインタビュー P2

各学校のPTA会長さんに
インタビュー
「PTA活動のあり方」
について



運動会開催! P3

市内小学校の
様子をお届けします!



市内PTA各大会開催! P4

第41回袖ヶ浦市PTA
バレーボール大会
&
第38回袖ヶ浦市PTA
ソフトボール大会

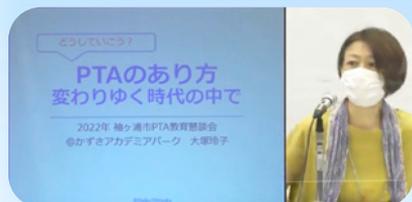


夏休みの宿題展示会 P5

第49回袖ヶ浦市小中学校科学工夫工作
論文作品展
第23回袖ヶ浦市図書館を使った
調べる学習コンクール作品展示



市P連教育懇談会 P6

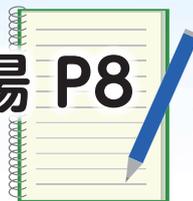


視察研修旅行 P7



つばやき広場 P8

編集後記



PTA会長さんに
インタビュー
Part2

【PTAのあり方】に ついて



昭和小学校PTA会長 床井 章吾

学校と保護者、地域が連携し子どもたちの笑顔が多く見られるような活動をしていきたいです。

またコロナ禍で活動制限がある状況ですが、少しずつ戻り始めております。活動規制は変わりますが、その年の運営方法でPTA活動が出来ればと思います。



中川小学校PTA会長 伊藤 寛人

コロナ禍であっても変わらないものが一つあります。

「児童のために」前例にとらわれず、その時代にあったみんなが出来ることを集めて「笑顔 元気 ありがとう」を児童とともに言えるようなPTAでありたいと思います。



奈良輪小学校PTA会長 伊藤 裕一

私たちは「コロナに適切に対応しながら、楽しみながら参加」をテーマに、PTA活動をすすめています。奈良輪小ではたて続けに新校舎が建ち、子どもたちもどんどん増えていきそうな勢いです。私たち保護者も、学校も、とりまく環境も以前とは大きく変化している中、これらにしなやかに対応しながら、子どもたち・学校・保護者が「三方よし」となれるような活動をしていきたいです。



平岡小学校PTA会長 江澤 将範

PTA活動は決して強制されるものではありません。活動に際し、保護者の皆様方、其々のお考えがあらうかと思えます。しかしながら、未来ある子どもたちの幸せを願い、安全で安心な楽しい環境を作ってあげたいという思いは、時代が変わろうとも状況が変わろうとも皆同じかと思えます。無理なく皆で助け合いながら、また楽しみながら、ともに活動していきたいと思っております。



平川中学校PTA会長 伊藤 哲也

平川地区では生徒数が減少傾向にあり、PTA活動の見直しも検討しなければならない厳しい状況となっています。PTA活動の見直しをした上でコロナ前の状況に戻し、子どもたちの学校生活が活気に満ちあふれ、充実した日々が送れるよう活動してまいります。

市内運動会

お天気に恵まれ、令和4年度も無事に市内運動会が開催されました。
コロナに負けず、力を合わせて頑張った子どもたちの様子を各校のスローガンと共にお伝えします！

奈良輪小学校

やればできる！
自分を信じ、みんなの笑顔で勝利をつかめ！



昭和小学校

限界突破～笑顔と共に完全優勝～



平岡小学校

一致団結～がんばる気持ちが金メダル～



中川小学校

中川スマイル 輝く絆 掴め 勝利のバトン



幽谷分校は来年度から本校に統合となります。そのため、伝統の一輪車ダンスは今回の披露を以て36年間の歴史に幕を下ろす事となりました。



市内PTA各大会開催!



第41回 袖ヶ浦市PTAバレーボール大会



試合結果
優勝 蔵波小
準優勝 奈良輪小
3位 根形中

優勝した蔵波小学校は、
県大会に出場し
見事に準優勝でした。
おめでとうございます。

コロナ禍の中、たくさんの方に支えられ、大会が開催されたこと、その中で優勝でき大変嬉しく思います。
3年ぶりの県大会では、前回の悔しさをバネに優勝目指して頑張ります。引き続き応援よろしくお願ひします。

蔵波小キャプテン 鈴木 美穂子



第38回 袖ヶ浦市PTAソフトボール大会



試合結果
優勝 蔵波合同 準優勝 昭和中 3位 中川小

キャプテンコメント

主催者の皆様コロナ過の中大会を開催するにあたり、事前準備から当日グランド設備等お忙しい中ありがとうございました。ここ近年は状況的に開催できず3年ぶりにこのような大会で久しぶりに会う仲間と集まれ、どこか同窓会のような感覚でした。蔵波チームは良い雰囲気の中で試合では全力プレー&和気あいあいプレーができ、気づけば優勝にまで上り詰めていました。応援してくださった皆様、ご協力いただいた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。来年もまた大会が開催でき、元気にソフトボールができる事を楽しみにしています。

夏休みの宿題 展示会

第49回袖ヶ浦市小中学校科学工夫工作・論文作品展示会

子どもたちが夏休みの宿題として制作した科学工夫工作・論文展示会が市民会館にて9月10、11日に開催されました。

工作86点、論文82点の計168点が展示される大規模なもので、2日間で734名の来場がありました。

展示品は、鏡や磁石、モータなどを使用した色とりどりの作品や、生活に身近な便利グッズ、何度も実験をしてまとめあげた論文など様々な科学の力を使った各学校を代表する力作ぞろいです。



第23回袖ヶ浦市図書館を使った調べる学習コンクール作品展示会

図書館を使った調べる学習コンクール作品展示会が11月5、6日に長浦公民館にて開催され、2日間で463名の来場がありました。

調べる学習とは、自由なテーマで自分の知りたいこと、不思議に思ったことなどを図書館にある本などを使って調べ、探求した結果を自らまとめて発表する取り組みです。

今年度は3898作品の応募があり、特別賞4点、優秀賞20点、優良賞35点、奨励賞140点が選出され、59点(小学校44点、中学校15点)が全国展に出品されます。

応募作品の中には昨年度から継続して取り組んでいるテーマもあり、子どもたちの好奇心の強さや探求心の深さに感心します。

袖ヶ浦市は、市内の全ての学校図書館に学校司書が常駐していて、子どもたちが本に親しみやすい環境があり、本を使った調べる学習も根付いています。



特別賞の作品



入賞作品(学年ごとに展示されていてじっくり読めます!)



昨年度の全国コンクール入賞作品(複製)



調べる学習への取り組み方も紹介されています。

※紹介したものの以外にも、読書感想文にポスター、作文、書写など様々な作品が各学校を代表して、それぞれの主催団体に提出されています。

PTAのあり方 変わりゆく時代の中で

講師:大塚玲子

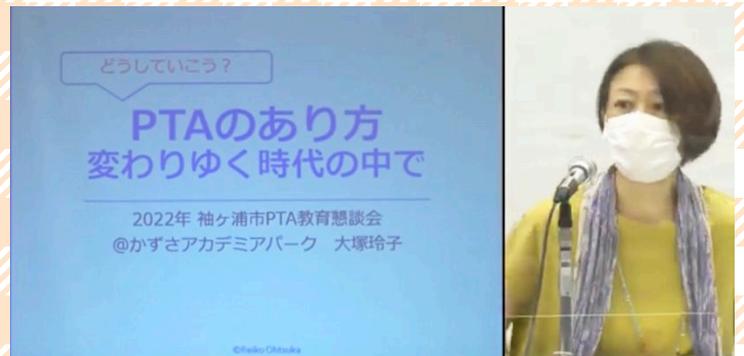
参加者:市P連絡協議会理事、各専門委員長、各事務局長
各校PTA役員 他

日時:令和4年8月20日

全国のPTA、保護者組織取材しこれからのPTAのあり方や改善方法について多くの保護者が楽しく活動できる団体にするにはどうすればいいか子供を育てる家庭環境が時代と共にどうか変わったか今保護者から求められていることはなにかについて話してくださいました。

今のPTAの課題は、前例踏襲・目的忘却・強制、最大の課題は、強制だそうです。

私自身もPTAをやる前は同じようなことを思っていました。しかしいざやってみると他の方との交流が楽しかったり、行事が多いと仕事を休めないこともありましたが必ず参加しなければいけないものでもないと思うようになりました。PTA役員は私一人だけではなく私が欠席したときなど他の協力を得ることで活動も負担なく進めることができました。講義の中でPTAを解散した学校が3校あると聞きとても衝撃でした。そのような決断もありなんだなと思いました。保護者同士の交流会、WEBアンケートを取り保護者の声を集めるというのがあり今後取り入れてみていいのかなと思いました。



大塚玲子さんの書籍の紹介



教育懇談会の内容を限定配信しています。ご興味がある方は以下のURLよりご視聴ください。なお、視聴にかかるデータ料はご自身の負担になります。ご了承ください。(Wi-Fi環境推奨)

<https://youtu.be/wCzqLJBax18>

※袖ヶ浦市PTA会員用なので転用などはお控えください

研修レポート 県外視察研修

参加者:市P連絡協議会理事、市P研修委員長、各校PTA役員他

日 時:令和4年11月10日



研修委員長さんのコメント頂きました

11月10日に県外視察研修で日本科学未来館、豊洲市場、葛西臨海水族園へ行きました。
豊洲市場では行った時間的な事もありお店などが閉まっていたり...
残念な事もありましたが、普段見れない光景を見られてとてもいい勉強になったと思います。
今回の視察研修で行った所や見たものなどを是非お家で話して頂き、お子様との話題にして頂けたら幸いです。
「楽しかったから次回は家族で来たらいいね」と嬉しいお言葉も頂きました。
今回は皆様のご協力もあり、無事に視察研修を終了することが出来ました。
ご参加下さった皆様、ありがとうございました。

PTA連絡協議会会長より

令和4年度の袖ヶ浦市PTA連絡協議会会長という大役を務めさせていただきました。

至らない点ばかりで理事の皆様には大変ご苦勞をおかけしましたが、多くの方々の御支援、ご協力を賜りましたこと、この場をお借りいたしまして深く感謝申し上げます。

今年度の活動のテーマとして【PTAのあり方】を掲げました。コロナ禍で止まっていた様々な事業、会の運営、諸会議の開催など“ウイズコロナ”の気持ちで動き始めました。

3年ぶりに開催することのできたバレーボール大会、ソフトボール大会はともに近年未開催にも関わらず体育委員会のご協力により素晴らしい大会になりました。教育懇談会では講師をお招きし、昨今のPTA役員事情や活動のあり方、そもそもPTAとは?についてご講演いただきました。また県外研修につきましても“ウイズコロナ”として開催することが出来たのは研修委員会の企画立案、運営のおかげです。これらの活動を広報委員会に取りまとめていただき、広報誌「しいの木」に記事を掲載しておりますので是非御覧いただければと思います。

このように市P連理事が連携して活動することにより感じたことは「一人では何も出来ないが、協力してくれる仲間のおかげで何とか出来る!」です。児童生徒も同じではないでしょうか。PTA活動とは何か?必要なのか?と年度当初自分自身に問いました。私の答えは“必要”です。

「子どもたちの未来の為、笑顔の為に」を実現するには我々大人達が寄り添い、助け合いながら子どもたちの力になることがまだまだ必要と考えます。学校、ご家庭、地域が連携をし児童生徒の健全な育成、次代を担う子どもたちの為にもPTA活動に深いご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度の発行はこれで最後となります。

来年度より新体制になりますが今後ともPTA活動にご理解、ご協力頂ますよう宜しくお願い致します。

